

第11回社保WGにおいて、KPIの定義、測定のを考え方を引続き検討することとした項目

	KPI	検討事項
①	外来医療費の地域差是正のための取組の進捗状況を測る指標（重複・頻回受診、重複投薬の防止等の医療費適正化の取組を実施する保険者【100%】）	・「重複・頻回受診、重複投薬の防止等の医療費適正化の取組を実施する保険者」の具体的な定義 医療費適正化基本方針の一部改正に向けて検討
②	年齢調整後の一人当たり医療費の地域差【半減を目指して年々縮小】	・医療費の地域差等の定義 医療費適正化基本方針の一部改正に向けて検討
③	年齢調整後の一人当たり入院・外来医療費の地域差【見える化】	・医療費の地域差等の定義 医療費適正化基本方針の一部改正に向けて検討
④	主要疾病に係る受療率、一人当たり日数、一日当たり点数等の地域差【見える化】	・主要疾病等の定義 医療費適正化基本方針の一部改正に向けて検討
⑤	重複投薬の件数等【見える化】	医療費適正化基本方針の一部改正に向けた検討の中で明確化
⑥	介護の地域差の分析及び給付費の適正化等の方策を策定する保険者の全保険者に占める割合【100%】	・「地域差の分析及び給付費の適正化等の方策を策定する保険者」の具体的な定義 地域包括ケア「見える化」システムを活用しつつ、次期計画に関する基本方針の策定の中で明確化
⑦	年齢調整後の要介護度別認定率の地域差【縮小】	・地域差の具体的な定義 医療の地域差の検討状況を踏まえ検討
⑧	年齢調整後の一人当たり介護費の地域差（施設／居住系／在宅／合計）【縮小】	・地域差の具体的な定義 医療の地域差の検討状況を踏まえ検討
⑨	「患者のための薬局ビジョン」に基づき設定する医薬分業の質を評価できる指標の進捗状況（「患者のための薬局ビジョン」において示すかかりつけ薬剤師としての役割を發揮できる薬剤師を配置している薬局数）【増加】	・「かかりつけ薬剤師としての役割を發揮できる薬剤師を配置している薬局」の定義 ・数値の把握時期、速報性 平成28年度にモデル事業等を実施し、患者のための薬局ビジョン実現のための具体的な施策に関する検討を進め、今年度中に明確化